

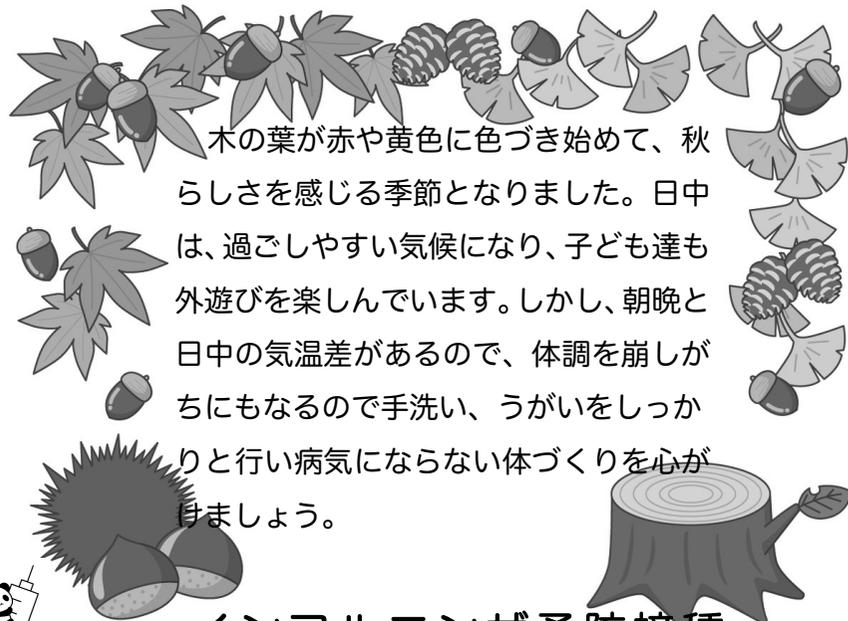
あゆみキッズだより



(vol.199文責：土屋)

●感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)●

・感染性胃腸炎にはさまざまな呼び名があります。病名は異なりますが、すべて感染性胃腸炎になるので、症状が嘔吐だけだったり、下痢だけでも感染するので、早めに受診をしましょう。



木の葉が赤や黄色に色づき始めて、秋らしさを感じる季節となりました。日中は、過ごしやすい気候になり、子ども達も外遊びを楽しんでいます。しかし、朝晩と日中の気温差があるので、体調を崩しがちにもなるので手洗い、うがいをしっかりと行い病気にならない体づくりを心がけましょう。

～インフルエンザ予防接種

今年の4月後半では、オーストラリアでインフルエンザの大流行が発生しました。その事から、北半球に位置する日本においても今年の冬には流行が起こる可能性があります。又、過去2年間インフルエンザの流行がなかったので、ウイルスに対する免疫力が弱くなっている状況なので、感染流行するのではと心配の声が聞かれます。予防する為には、インフルエンザの予防接種をする事をお勧めします。

接種回数

- 6ヶ月～2歳(3歳未満) ★ 2回接種
- 3歳～12歳(13歳未満) ★ 2回接種
- 13歳以上 ★ 1回接種

1回目と2回目の間隔は、効果を得る為に4週間を勧めます。



ウイルス性胃腸炎

- ・感冒性胃腸炎(感冒性嘔吐下痢症)
- ・流行性嘔吐下痢症・冬期乳児下痢症
- ・冬期乳児嘔吐下痢症



細菌性胃腸炎

- ・主に食中毒を起こす

ロタウイルス	ノロウイルス	アデノウイルス
主な症状 ●下痢と嘔吐の他、発熱も伴い重症化する場合もある。 ●白色で酸っぱい臭いのする水分を多く含んだ便が1日何度も出る。	主な症状 ●下痢や嘔吐、吐き気が主な症状。軽い微熱が出る場合もある。 ●感染力が強い為に、集団感染を起こすことがある。	主な症状 ●発熱、嘔吐、下痢、腹痛などの症状。 ●乳幼児期の胃腸炎による発熱は、軽症でも済む場合もある。
潜伏期間 ●2日～3日	潜伏期間 ●1日～2日	潜伏期間 ●5日～7日
治癒日数 3日～8日	治癒日数 1日～2日	治癒日数 1週間～2週間

●消毒液の作り方●

- ・家庭用塩素系漂白剤で衣類や部屋を消毒しましょう。
- (衣類) 1ℓの水に対して塩素系漂白剤を20ml入れる (0.1%)
- (部屋) 2.5ℓの水に対して塩素系漂白剤を10ml入れる (0.02%)